

3000 人の楽しい町

No.665

町報

こうふ

KOFU

2026

8月



南大山大橋と大山（令和8年7月23日撮影）

◆主な内容◆

- ・全国広報コンクールについて
- ・保育園の夏祭り
- ・江府町農業委員会農業委員・農地利用最適化推進委員について

YouTube
江府町ニュース ▶ 検索

NEWS
町の出来事毎月発信!



2026年（令和8年） 全国広報コンクール



読売新聞社賞
映像部門 入選2席

受賞



北栄 vs 江府町長バトル！（続きは8月号で）江府町 NEWS 2月号（江府町ニュース）/ サメ学！認知症とともに生きる町を考えたり移住者が集ったり奥大山の未来を考察したり…強力寒波なんぞに負けん！！



全国広報広聴研究大会は7月17日（金）に、愛媛県西予市の西予市宇和文化会館で開催されました。広報担当の川上主幹と金子隊員が出席してきました。

このたびは、このような栄えある賞をいただき、大変光栄に思います。今回の映像は、これまで制作してきた作品の中でも、自分たちが最も納得できる仕上がりとなった一本です。その作品を高く評価していただいたことを、大変うれしく感じています。

制作にあたり、ご協力いただいた皆さまに心より感謝申し上げます。この受賞を励みに、これからも「伝わる映像づくり」を追求し、より良い作品を制作してまいります。



▲SNSで話題の「わらマンモス」

■審査委員からのコメント

- ・町長対決の健康バトルは、町長自ら被写体となり必死に測定を行う姿に親しみが持てる。
- ・動画を月間ニュース番組としてバラエティー的に仕立て、定期視聴を促す仕組みも優れている。
- ・人口2,500人の町で、チャンネル登録は約1,000人に達し、映像による広報の役割を果たしている。
- ・ケーブルテレビ等映像配プラットフォームのない自治体では大いに参考にしたい事例だ。
- ・その月に催されたイベントや町の取り組みを、毎月ニュース番組にまとめて発信する関係者の努力は評価されても良い。
- ・MCを地元の小中学生などが務めているのが、ほほえましい。



◇これまでの功績を振り返り◇

2024年（令和6年）全国広報コンクール 広報写真（組み写真）

佳作 町報こうふ
(2023年9月号 2～3ページ)

■審査委員からのコメント

- ・ドローンで上空から撮影したもの大きく使い、町民の防災意識を高めるきっかけになるページではなかろうか。
- ・インパクトが強く、防災に特化して、地域の人々の記憶にも強烈に残るような紙面だと感じた。
- ・消火活動中のリアルな現場での状況を紹介することで風化させない力強いメッセージが込められている。
- ・火事や災害時にはドローンの活躍が期待されると改めて感じた。



2023年（令和5年）全国広報コンクール 広報企画

入選 地域の食材を使用した
料理動画を配信！
「奥大山キッチンクラブ」

広報コンクールで受賞した作品です。
「春の食材と奥大山高原みそを使ったレシピ」シリーズから、「ヤリイカと菜の花の酢みそ和え」をご紹介します。
「奥大山キッチンクラブ」は、ふるさと納税担当、管理栄養士、広報動画担当など、江府町役場職員が結成したグループです。
江府町の魅力ある食材や奥大山ブランド商品のおいしさを、料理を通して発信した作品となりました。
ぜひ受賞作品をご覧ください、ご家庭でも作ってみてください！



2022年（令和4年）全国広報コンクール 広報写真（一枚写真部）

入選2席 町報こうふ
(2021年10月号 表紙)

広報コンクールで受賞した作品は、米子自動車道江府地区4車線化工事現場で開催された見学会で撮影した一枚です。

橋梁部の土工部で、旧江府小学校（現・奥大山江府学園）の1・2年生がチョークを使った「落書きアート」に挑戦。児童や工事関係者が思い思いに絵を描く様子を、ドローンで上空から撮影しました。

工事現場ならではのスケール感と、子どもたちの笑顔や自由な発想が印象的な作品となっています。



奥大山 Welcome 奨学金返還支援事業助成金の申請者を募集中です。

江府町では、町内に定住し、就業している方を対象に奨学金の返還に対して年最大30万円（最長10年間）を助成しています。令和5年度から助成金の額を年最大18万円から30万円に増額し、移住定住の促進を図るため江府町に転入した方について条件が緩和されました。

【対象となる奨学金】

- ・独立行政法人日本学生支援機構 第一種及び第二種奨学金
- ・鳥取県育英奨学金
- ・その他の町長が認める奨学金

【申請方法】

申請書類を江府町のホームページでダウンロードするか、教育委員会事務局で受け取り、必要事項を記入して下記の提出先へ提出してください。



【受付期間】

令和8年4月1日から9月30日まで

【支援する条件】

- (1) 令和2年度以降に初めて返還義務が発生する奨学金の貸与を受けて、今年度その返還義務があること。
- (2) 町内に住民登録をしていて、継続して町内に定住していること。
- (3) 就業し、継続して勤務していること（自営業を含む）。
- (4) 町税等の支払に対し、滞納がないこと。
- (5) 町が指定しているボランティア活動に、原則として年1回以上参加すること。

ただし、令和5年4月以降に町外から江府町に転入した者にあつては、転入時において返済中の奨学金を対象とすることができる。

※条件に該当するかどうかの判断にお困りの場合は個別にご相談ください。

【提出先・お問い合わせ先】

江府町教育委員会事務局 教育課 電話番号：0859-75-2223

令和8年社会生活基本調査についてのお知らせ

総務省統計局（鳥取県）では、10月20日現在で社会生活基本調査を実施します。

この調査は、国民の生活時間の配分や自由時間における主な活動について調査し、仕事や家事に費やされる時間、地域活動との関わりなど国民の社会生活の実態を明らかにすることにより、各種行政施策の基礎資料を得ることを目的として実施します。

10月上旬から中旬にかけて、調査員が調査をお願いする世帯に伺いますので、調査の趣旨をご理解いただき、ご回答をお願いいたします。

なお、「社会生活基本調査」をよそおった不審な訪問者や不審な電話・電子メールなどにご注意ください。また、金銭を要求したりすることは絶対にありません。

調査員は必ず「調査員証」を身に着けているほか、調査名が入った『下敷き』及び『手提げ袋』を携帯しておりますのでご確認ください。

また調査員を始めとする調査関係者が調査で知り得た内容を他に漏らしたり、統計を作成・分析する目的以外に調査票を使用することは絶対にありません。これらの行為は「統計法」により固く禁じられていますので、どうぞ安心してありのままをご回答くださるようお願いいたします。

【お問い合わせ先】 務省 統計局 統計調査部 労働力人口統計室 企画指導第三係
電話：03-5273-1093（直通）



第78回山陰少年ソフトテニス選手権大会

「第78回山陰少年ソフトテニス選手権大会」を、5月31日（日）に小学生の部、7月11日（土）に中学生女子の部の日程で、江府町運動公園テニスコートにおいて開催しました。大会には、小学生男子の部に27ペア、小学生女子の部に30ペア、中学生女子の部に45ペアが出場し、各部門で白熱した試合が繰り広げられました。選手たちは日頃の練習の成果を発揮し、最後まで粘り強くプレーしました。

各部の結果は以下のとおりです。

【大会結果（敬称略）】

（小学生男子の部）

優勝 南 口・竹 田 ペア（江津ジュニア・浜田ジュニア）
準優勝 前 田・上 野 ペア（福部STC）
第3位 永 谷・藤 田 ペア（伯耆STC・江府小STC）
原・勝 部 ペア（出雲JST）

（小学生女子の部）

優勝 加 藤・久 代 ペア（江府小STC・日南STS）
準優勝 西 村・前 田 ペア（日南STS）
第3位 若 木・大 谷 ペア（就将ソフトテニス部）
比 高・山 根 ペア（東出雲JST・松江JS）

（中学生男子の部）

雨天中止

（中学生女子の部）

優勝 久 代・藤 谷 ペア（日野フレンズ）
準優勝 岡 本・加 藤 ペア（日野フレンズ）
第3位 星 川・西 上 ペア（日野フレンズ）
森 脇・森 本 ペア（iNexus）



▲優勝ペア（小学生男子の部）



▲優勝ペア（小学生女子の部）



▲優勝ペア（中学生女子の部）

国土交通大臣表彰を白石町長へ報告



国土交通大臣表彰を受賞した株式会社かわばた代表取締役社長で、鳥取県建設業協会副会長を務める中尾仁氏（57）が、7月16日、江府町役場を訪れ、白石町長への受賞の報告をしました。

中尾氏は、長年にわたり鳥取県建設業協会の副会長として業界の発展や働き方改革の推進、担い手の確保・育成に尽力するとともに、ICT施工など最新技術の普及にも積極的に取り組み、地域建設業の発展に貢献した功績が認められ、今回の受賞となりました。

報告を受けた白石町長は、「このたびの栄誉は、大変誇らしいことであり、これまでの地道な活動が高く評価された結果です。今後も地域の発展にご尽力いただきたい」と祝意を伝えました。

中尾氏は、これまで支えてくださった関係者への感謝を述べるとともに、「この賞を励みに、今後も地域の発展に一層精進してまいります」と抱負を語りました。

町では、中尾氏の栄誉を心からお祝いするとともに、今後ますますのご活躍を期待しています。

食生活改善推進協議会 名誉会員3名を表彰

令和8年度江府町食生活改善推進協議会総会において、全国食生活改善推進員協議会が実施する名誉会員表彰の伝達式を行いました。この表彰は、令和7年度に90歳を迎えられた会員を対象に贈られるもので、本協議会からは（写真右から）遠藤幸香さん、住田喜美子さん、三輪ふみさんの3名が受賞されました。

受賞された皆さんは、長年にわたり「私達の健康は私達の手で」を合言葉に、料理教室や食育活動などに取り組み、地域住民の健康づくりに大きく貢献されてきました。伝達式では、これまでの功績をたたえ、表彰状が贈られました。

受賞者の皆さんが長年培ってこられた知識や経験、そして地域への思いは、本協議会の大きな財産です。その歩みに感謝するとともに、その思いを受け継ぎながら、これからも食を通じた健康づくり活動を地域に広げていきます。

【江府町食生活改善推進協議会事務局（江府町総合健康福祉センター）】



第3回江府町ふれあいソフトボール大会

6月29日から、「第3回江府町ふれあいソフトボール大会」が江府町運動公園総合グラウンドで開催されました。

大会には、職場や集落などで構成された全8チームが参加しました。各試合では白熱した熱戦が繰り広げられ、選手たちは最後まで全力でプレーし、会場は多くの声援と笑顔に包まれました。

＜結 果＞

優 勝 サントリープロダクツ

準優勝 （株）かわばた

第3位 サンエス&スポ協卓球部



特設人権相談所（江府町）の開設について

鳥取地方法務局及び鳥取県人権擁護委員連合会では、身近に起こる人権に関する問題を解決に導く取組として、「特設人権相談所」を開設しています。この相談所は県内各地で開設されますが、江府町では、以下の日時・場所で開設されます。

と き：令和8年9月8日（火） 9：00～12：00

と ころ：江府町防災・情報センター（愛ベルこうふ）

相談内容：人権問題全般。

※人権侵害が認められる相談は法務局による調査救済を行う事ができます。

法務局では、休日を除く平日（8：30～17：15）は、随時相談に応じています。相談がある場合は、【みんなの人権110番（ナビダイヤル）】0570-003-110にお電話ください。

第72回鳥取県消防ポンプ操法大会 ～第2分団がポンプ車の部に出場～



7月12日（日）、鳥取県消防学校で開催された第72回鳥取県消防ポンプ操法大会ポンプ車の部に第2分団が出場しました。当日は時折り雨が降る荒天となり、結果は11位とふりいませんでしたが、積み上げてきた訓練は必ず次に繋がるものとなるでしょう。





奥大山ガイドクルー養成講座

第2回奥大山ガイドクルー養成講座は「伝える」をテーマに開催。ネイチャーインタープリターによる木谷沢渓流でのガイド体験やKP法による講義、リスクマネジメントの概論では私たちがやっている実例を挙げて話しました。最後に参加者はグループで下見を行い、次の発表に向けたガイド作成を行いました。



今日から始める 自然観察

痕跡から知る

フィールドサイン

足跡やフン、羽、食べ跡など、動物が生活する中で残す痕跡のことです。図鑑やインターネットで調べること、どのような生き物がその場所に生息しているのかを知ることができます。

オススメの見方

定規、チャック袋、カメラなどがあると記録でき、あとで図鑑、ネットで調べやすくなります。



6.7月の活動報告

◆イベントで解説しました



日野川源流と流域の会主催で日野川河口から源流まで回るツアーが開催されました。日野郡で見られる両生類爬虫類の解説を行いました。雨天でカジカガエルやモリアオガエルなど見られ充実したツアーになりました。

◆大学のセミナーに参加しました



鳥取大学で鳥類と鳥インフルエンザに関するセミナーに参加しました。マガンの保全史からウイルスの動向、野鳥と家禽の感染対策まで幅広く学び、今後の調査方法について考える機会となりました。

◆選択的草刈りをしました



鏡ヶ成湿原で6月28日、29日の2日間で「選択的草刈り」を実施しました。専門家と残す草花に目印をつけ、周囲を機械で刈ります。また、刈る高さを変えて生物の多様な生育環境を整える取り組みです。

パークレンジャーからのお知らせ

令和8年度の企画で、奥大山サポートレンジャーになろうというイベントを企画しています。参加者主体で、実際に使われている研究手法を用いて生き物を調査するイベントです。Instagramでも告知を行っています。



OKUDAISEN PARK
Instagram

江府町では 鳥取大学医学部医学科 地域医療 臨床実習の受け入れを行っています

ほけレポ

保健レポート vol.74
～“まめ”にいかいよ！江府町～

・まめ＝元気という意味。
・保健師、管理栄養士、健康運動指導士が毎月、いのちと健康を守るための情報をお届けします。

みなさん、こんにちは。
今月のほけレポでは、鳥取大学医学部医学科「地域医療臨床実習」についてご報告します。

江府町では、中山間地域で暮らす住民の生活実態を知り、学ぶことが次世代の地域医療を担う医療従事者に必要不可欠であるとの観点から、医学生の実習の受け入れを行っています。

今回ご紹介する鳥取大学医学部の「地域医療 臨床実習」は、将来医師になる学生の実習です。日野病院での総合診療外来の他、病院だけでなく地域での活動にも参加されており、江府町俣野ふれ愛学舎の「オンラインカフェ」では、参加者の方へ向けた健康講座をお願いしています。



▲令和8年6月18日
「心の元気でフレイル予防」



▲令和8年5月21日
「夏を元気に過ごすコツ」

写真は、実際の健康講座の様子です。

5月は「夏を元気に過ごすコツ」と題して、熱中症予防・脱水予防についての健康講座でした。熱中症の症状や脱水を防ぐコツ、また「食事をしっかりと食べられれば、意識的に塩分をとる必要はない」ということも学びました。参加された方からも熱中症の体験談を語っていたので、熱中症や脱水に気をつけようという意識が高まりました。

6月は「心の元気でフレイル予防」をテーマに、加齢とともに起こる心の変化の特徴や、趣味・生きがいの大切さについて学びました。参加者のみなさんからは「こうして俣野ふれ愛学舎でみんなとおしゃべりすることがとても大切だと感じている」との感想があり、改めて集いの場や人と関わることの大切さを感じた健康講座となりました。

こういった実習をとおして、普段の生活に視点をおいた医療を提供できる医療従事者がたくさん育ち、その取り組みの一環として江府町で学んでくださることを大変うれしく感じています。

この記事関する
【お問合せ】
江府町総合健康福祉センター
電話0859(75)6111



なつまつり





江府町農業委員会農業委員・農地利用最適化推進委員の顔ぶれ

「江府町農業委員会・農業委員」の任命式が、7月21日（火）に、江府町役場本庁舎で行われ、白石町長から11名に辞令が交付されました。任命式後に行われた第1回の総会では、高津孝司さん（御机）を会長に、大岩徹さん（下蚊屋）を職務代理に選出しました。また、7月29日（水）には、農業委員会から農地利用最適化推進委員として5名に委嘱状が交付されました。これにより、農業委員、農地利用最適化推進委員総勢16名の体制がスタートしました。任期は、令和11年7月19日までの3年間です。

【会長あいさつ】

中山間地農業の将来は、「守る農業」から「地域を支える産業」へと転換できるかが鍵になります。人口減少や高齢化は避けられませんが、悲観するだけではなく、地域の強みを生かした新しい農業の形を築くことが重要と考えます。

このような重要な局面に際し、農業委員会の責務は重大であります。農業委員会としての基本方針

農業委員会として目指すべき姿は、「農地を守る農業委員会」から「地域の未来をつくる農業委員会」への転換です。

その為には、次の3つの重点方針を掲げることを提案します。

1. 地域計画を着実に実行し、毎年見直す仕組みを定着させること。
2. 担い手への農地集積とスマート農業の推進により、中山間地域でも持続可能な農業を実現すること。
3. 行政・JA・地域住民との連携を強化し、農地だけでなく地域全体を守る体制を築くこと。

以上3つの基本方針のもとに、地域の皆様と共に理解を深め、関係機関と力を合わせて農地保全に取り組むことが使命だと考えております。実行に向けて住民の皆さん、関係各位の協力が不可欠であります。これからも皆様からのご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



会長
高津 孝司
(御机)



川上 卓也（新任）
(江尾)



木谷 篤（新任）
(佐川)



桑原 巧（新任）
(大河原)



松本 良史
(宮市)



加藤 直行
(杉谷)



遠藤 功
(貝田)



職務代理
大岩 徹
(下蚊屋)



船越 征子
(宮の前)



浦部 明郎
(洲河崎)

江府町農業委員会農地利用最適化推進委員（5名）



徳岡 秀司（新任）
(担当地区 江尾・日光)



門田 表（新任）
(担当地区 江尾・日光)



藤原 光広（新任）
(俣野)



大澤 敏文（新任）
(担当地区 米沢)



川上 幸恵
(担当地区 米沢)



瀬島 明正（新任）
(担当地区 神奈川)

8月の農地相談会の実施について

売買、相続、転用など農地に関することは、お気軽にご相談ください。

と き：令和8年8月28日（金） 午後1時30分から3時30分

ところ：江府町役場 1階 相談室

※事前の申し込みをお願いします。お近くの農業委員・農地利用最適化推進委員または、農業委員会事務局にお問い合わせください。

農業委員会総会（8月7日（金）開催）

以下の審議案件はすべて承認されました。

農地法第3条の規定による許可申請について・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1件
農用地利用集積等促進計画について・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1件
非農地証明の申請について・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1件

【問い合わせ】江府町農業委員会事務局 電話：0859-75-6620

令和 8 年 秋の農作業標準賃金

農業委員会では、以下のとおり令和 8 年秋の農作業標準賃金を定めました。
農作業の際、指標、目安としてください。
水田・地域の条件等により、これを基準に相互で話し合っけて料金を決定してください。

江府町農業委員会

作業区分			標準賃金		備 考
一般農業			1,030 円	税抜き	賄いなし 1 時間あたりの額
機 械	コンバイン	整備田	20,460 円	税込み	10a あたり
		未整備田	23,980 円	税込み	
	耕 起	整備田	7,700 円	税込み	10a あたり
		未整備田	8,470 円	税込み	
草 刈	畦 畔 等		1,980 円	税込み	1 時間あたり (燃料・機械代含む)
(注意) ※ この金額は、消費税を含んだ金額です。 ※ 一般農作業賃金については、鳥取県最低賃金が改定された場合、 変更されることがあります。					

白石町長
コラム
Vol.119

「不易流行」

よく伝統を守りながら(不易)

進歩に目を閉ざさないこと(流行)によって

「理想」を創造する

「小さな自治体の大きな挑戦に学ぶ」

先日、山梨県の小菅村と丹波山村を視察してまいりました。いずれも人口約五百〇六百人という極めて小さな村ですが、存続をかけた熱い熱量と発想力に、大いに元気づけられ、胸が熱くなりました。

人口約六百人の小菅村では、住民だけでなく村外のファンや関係者を「二分の一村民」「三分の一住民」と定義し、関係人口を増やすための多様な施策を推し進めておられます。古民家を活用した素晴らしいホテル事業や、若い世代が生き生きと働く現場を目の当たりにし、地域を創り出す「人の力」の大きさを実感いたしました。

続く丹波山村(人口約五百人)では、交付金を賢く活用した移住促進住宅の整備や、山村留学による小中学校の維

持など、知恵をしながら絞った取組が印象的でした。Uターンで活躍する女性職員をはじめ、「人が人を呼ぶ」温かな輪が広がり、地域の灯を絶対に消さないという強い誇りと覚悟を感じました。

過疎化や人口減少という課題は、我が江府町にとっても他人ごとではありません。しかし、地域を愛し、誇りを持つて挑み続ける小さな村々の挑戦は、私たちに「知恵と熱意があれば未来は拓ける」という大きな勇気とヒントを与えてくれます。

この視察で得た活気と学びを活力に変え、皆さまと共に江府町の明るい未来と持続可能なまちづくりへ向けて、全力で取り組んでまいります。

これまでのコラムはこちら！



これまでのコラムは二次元コードを読み取ることでご覧いただけます。

気をつけよう
消費者トラブルスマホの無料通話アプリ、誤った利用で高額請求！
～アプリの利用方法や契約プラン内容は要確認～

相談事例

スマホでよく電話をするので、無料通話アプリで通話料が無料になるプランを申し込んで使っていましたが、先月も、今月も、高額な通話料金の請求がありました。通話料金は無料かと思っていたのに、どうして？



アドバイス

通信契約の中に、無料通話アプリから通話することで、通話料金が一定額以上負担がないプランだったり、無料で通話が可能なプランの場合があります。

しかし、使っているうちに、無料通話アプリ以外のキャリアの通話ボタンから電話をしていたり、ナビダイヤルなど無料プラン対象外の通話などで有料となる場合がありますので、契約したプラン内容及び無料通話アプリの使い方には注意が必要です。

- 無料通話アプリからの通話か確認して利用しましょう
 - プラン対象外の通話は有料となります。
- 毎月の通話の利用状況はこまめに確認しましょう。



○消費生活相談員による相談窓口

令和8年9月16日(水) 午前9時～午後4時(毎月第3水曜日)

場所：江府町役場本庁舎1階相談室

※日野郡3町は、第1～第3水曜日に輪番で相談員が対応します。

○通常の相談窓口

平日：江府町役場住民生活課(電話：0859-75-3223)

土日：消費者ホットライン「188」(案内に従い、お住まいの郵便番号を押すとお近くの相談窓口につながります)

【消費者ホットライン】188
局番なしのいやや



A L T に 学 ぶ Lesson

動画でも学べる！



【Transportation System in the Philippines】

Kamusta! It's summer vacation! What plans do you have for this month? I talked with my Japanese friends about how my school life was in the Philippines. I told them I used to ride jeepneys and tricycles to go to school. Of course, they had no idea what I was talking about, so this is what I'd like to discuss for this month. Let's talk about the cheap transportations in the Philippines. The first vehicle is the jeepney. Jeepneys are old-style vehicles that was invented for transportation. It can carry up to 20 people. Sitting next to other people very closely may be a bit uncomfortable, but it's a very cheap way to be able to go to faraway places, as the fare is only 150 yen. I used to ride the jeepney when I was in high school. The jeepneys are designed by the drivers themselves, so the vehicles show the drivers' art skills. The next vehicle I'd like to discuss is the tricycle. The tricycle is a heavy-duty motorcycle with extra seats attached to it. It can carry up to 7 passengers. Like the jeepney, the tricycle is designed by the local people and the drivers. These two vehicles are very convenient, as they can be seen almost everywhere in my country. When I was in PH, I painted my uncle's tricycle, so what do you think? Would you like to try riding these?

【フィリピンの通学】

こんにちは！夏休みですね！今月の予定は何かありますか？私は日本の友達と、フィリピンでの通学について話をしました。学校へ行くときにジープニーやトライシクルに乗っていた話をしました。やはり、日本の友だちは全く知らなかったもので、今月はこのことについて話をしたいと思います。フィリピンの安い交通手段について話をします。最初の乗り物はジープニーです。ジープニーは昔ながらの交通用に作られた車両で、最大で20人まで乗ることができます。他の人ととても近くに座るので少し窮屈かもしれませんが、運賃がたった150円なので、遠い場所に行くにはとても安い方法です。高校時代、ジープニーに乗っていました。ジープニーは運転手自身によってデザインされているので、車両には運転手のアートのセンスが表れています。次に話したい車両はトライシクルです。トライシクルは、座席が追加された重装備のオートバイです。最大で7人の乗客を乗せることができます。ジープニーのように、トライシクルも地元の人や運転手によって作られています。この2つの乗り物はとても便利で、私の国ではほとんどどこでも見ることができます。フィリピンにいたとき、私は叔父のトライシクルにペイントをしました。みなさん、どう思いますか？これらに乗ってみたいですか？

江府町立図書館の本棚
「こんな本あります！」
監修：江府町立図書館館長 宇田川 恵理

『オールド台中食べ歩き』

楊双子著（日経ナショナルジオグラフィック）

こんにちは！江府町立図書館の宇田川です。江府町立図書館の本棚にある、ちょっと気になる「こんな本」を紹介していきたいと思います！



図書館では、町内の中高生8名が、江府町の海外研修事業として台湾を訪問した際の報告資料を、7月中展示していました。来館者の多くが足を止めて見てくださいました。台湾へは、米子から直行便もあり、ちょっと身近になってきたかもしれません。今月紹介するのも、そんな台湾に関連した本です。

著者の楊双子さんは、『台湾漫遊鉄道のふたり』という作品で、台湾文学初の国際ブッカー賞を受賞した、今注目の作家です。といっても、この本は小説ではなく、台中とその屋台文化をこよなく愛する著者が、古都台中の絶品屋台20軒を選出、その味と魅力について熱く語る1冊です。

台中は、台北から高速鉄道で50分程度の、台湾中西部にある都市です。南部と北部の交差路にあり、食文化も豊か。特にこの暑い最中惹かれるのが、梅シロップをかけ金時豆のはちみつ煮とミルクアイスのをせたかき氷、いやあぜひ食べてみたい。ほかに、目玉焼きとたれ付き豚肉入りもち米おにぎりなど、夜中に読むのは避けたいメニューが目白押し！歴史小説家ならではの、屋台の歴史についての話もおすすです。



Instagram



ホームページ



『まなびや縁側江府拠点 つぶやき通信 No.16』

まなびや縁側では、昨年度から導入している「まなびやクエスト」が、今年度は多くの生徒に利用してもらえるようになりました。その中で最近、クエストの一つに「YWT」という活動の振り返り手法を組み込んでいます。YWTとは、「やったこと（Y）」「わかったこと（W）」「次にやること（T）」の3つの視点から自身の活動を振り返り、新たな気づきを得る手法です。勉強はもちろん、日々のさまざまな活動の振り返りにも効果を発揮します。

ただし、自分一人で深く掘り下げることは案外難しく、今後はしっかりとしたサポート体制を築いていく必要があります。現在実践する生徒もまだ少数ですが、今後さらに利用者が増えていった場合を見据え、どのように指導・対応していくか、その手法についても今から検討する余地があると考えています。これからは少しずつですが、教室運営体制の改善をしていけたらと思います。

講師 加藤 紘也



▲生徒が作成したチラシ

日野郡の最高学府として、地域と連携・協働した教育活動を推進する「日野高校」。町では日野高校魅力向上推進協議会の一員として、「日野高校」の地域活動の取り組みを「日野高ニュース」として紹介していきます。

1 日進路 Day 学校・事業所見学（1 年次生）

7/2 に 1 年次生が 2 コースに分かれ、
日南・新見コース（株式会社オロチ、新見公立大学）、松江・米子コース（島根県立大学 松江キャンパス、菅公学生服株式会社 米子工場）へ見学に行きました。

授業、作業体験など学びのある 1 日となりました。今後の進路決定の参考にしていきたいです。



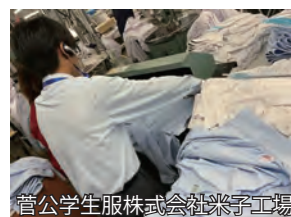
株式会社おろち



新見公立大学



島根県立大学松江キャンパス



菅公学生服株式会社米子工場

戸籍証明書の広域交付制度について

本籍地が遠くにある方でも、最寄りの市町村の窓口にて請求できます。

本人だけではなく、夫または妻（配偶者）・父母、祖父母など（直系尊属）・子、孫など（直系卑属）の戸籍証明書も請求できます。
※きょうだいの戸籍証明書は請求できないのでご注意ください。

○次の場合は従来通り本籍地でしか取得できません。

- ・電子データ化されていない戸籍
- ・郵送や代理人、第三者による請求
- ・戸籍附票、身分証明書などの請求

○手数料の金額に変更はありません。

※全国的な戸籍ネットワーク

サーバの状況等により、窓口での証明書の発行手続きに時間がかかる場合があります。



口座振替のお願いについて

現金納付の江府町の税金は全て、口座振替に変更をすることができます。口座振替は納付の手間がなく、納付忘れを防ぐこともできます。ぜひ、口座振替をご利用ください。口座振替の申し込みは、ご本人様が直接、金融機関窓口にてお願いします。口座振替ができる金融機関は、山陰合同銀行・鳥取西部農協・鳥取銀行・ゆうちょ銀行ですので、お早めのお手続きをお願いします。ご不明な点がございましたら、役場住民生活課にご相談ください。

今月の国民年金

納付期限 8月分 令和8年9月30日(水)まで

令和8年4月から令和9年3月までの国民年金保険料は、月額17,920円です。保険料は日本年金機構から送られる納付書により、金融機関や郵便局、コンビニで納めることができるほか、口座振替やクレジットカードによる納付なども可能です。保険料は納付期限（翌月末）までに納めましょう！

【問い合わせ】

江府町役場住民生活課
米子年金事務所

電話：0859-75-3223
電話：0859-34-6111

今月の税金

町県民税（2期）、国民健康保険税（3期）、介護保険料（3期）、後期高齢者医療保険料（2期）
納期期限および口座振替は令和8年8月31日（月）

人の動き

返礼品が充実！！
江府町ふるさと納税

江府町では、ふるさと納税の取り組みを推進するため、取り扱い品目の拡充を進めています。県西部地域の特産品を共通の返礼品として、様々な商品を取り揃えています。町の貴重な財源となる、ふるさと納税をよろしくお願いいたします。
【ホームページはこちらから】



■まちの人口 2,374 人（-12）
男 1,105 人（-4）
女 1,269 人（-8）

■世帯数 988 世帯（-3）
令和8年7月31日現在（ ）は前月比

応援ありがとうございます！

ふるさと納税

令和8年7月31日現在
延申込件数 4,451件
（前月比+765件）
延寄付金額 79,500,000円
（前月比+14,843,000円）

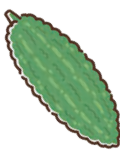
個人情報保護観点から令和5年10月号より掲載を取りやめています。

カレンダー

8月 愛 = 愛ベルこうふ（防災情報センター） 役 = 江府町役場本庁舎 人 = 人権文化センター 診 = 江尾診療所 せ = せせらぎ公園 山 = 山村開発センター

月 MON	火 TUE	水 WED	木 THU	金 FRI	土 SAT	日 SUN
24 人 グラウンドゴルフ （広域隣保活動） 午前9時30分～正午 人権・同和教育講座・たんぼ ぼ学級 時間：午後1時30分～3時 場所：人権文化センター ※詳細は配布しているチラシ をご覧ください。 図書館 休館日 御機線 柿原線	25 役 まちかど図書館 午前12時～ 午後1時30分 御機線	26 人 元気クラブ （広域隣保活動） 午前10時～正午 御機線	27 俣野線	28 図書館 休館日 御機線 柿原線	29	30
31 人権・同和教育講座・たんぼ ぼ学級 時間：午後7時～8時30分 場所：江府町役場2階 ※詳細は配布しているチラシ をご覧ください。 俣野線 図書館 休館日 御機線 柿原線			俣野線	御機線 柿原線		

9月 愛 = 愛ベルこうふ（防災情報センター） 役 = 江府町役場本庁舎 人 = 人権文化センター 診 = 江尾診療所 せ = せせらぎ公園 山 = 山村開発センター

月 MON	火 TUE	水 WED	木 THU	金 FRI	土 SAT	日 SUN
	1 役 まちかど図書館 午前12時～ 午後1時30分 俣野線 図書館 休館日 御機線 柿原線	2 御機線	3 俣野線	4 人 手芸教室 （広域隣保活動） 午前10時～正午 人 お茶会 （広域隣保活動） 午後2時～4時 御機線 柿原線	5 おはなし会 （愛ベル） 10時半～11時	6
7 人 グラウンドゴルフ （広域隣保活動） 午前9時30分～正午 俣野線 図書館 休館日 御機線 柿原線	8	9 御機線	10 人 料理教室 （広域隣保活動） 午前10時～正午 俣野線	11 愛 いけばな （公民館講座） 午後7時～8時 診 まちかど図書館 午前11時～ 午後12時30分 御機線 柿原線	12	13
14 人 油絵教室 （広域隣保活動） 午後1時30分～ 3時30分 俣野線 図書館 休館日 御機線 柿原線	15 役 まちかど図書館 午前12時～ 午後1時30分 御機線	16 明徳学園開講日 俣野線	17 御機線 柿原線	18 俣野線	19	20
						

「町報こうふ」は2019年4月号から紙面内容充実のため、穴開けを廃止しました。お手数ですが綴る際は、裏表紙の「○」および「▼」マークを目印にパンチ等で穴を開けていただきますようお願いいたします。



江府、 16街、 江府びと。

「常連さんとのふれあいが何よりの喜び」 50年以上続く完全予約制の食事処

店は昭和46年に親が創業し、その後引き継いで二代目となりました。現在の体制になったのは昭和53年頃で、家族で役割を分担しながら店を続けています。当店は完全予約制です。夏はお盆の帰省シーズンになると家族連れのお客が多く訪れ、すでに予約も入っています。お客様が一組でも二組でも来てくださることが何より大切で、それが店を続ける力になっています。

料理では、原木しいたけにこだわっています。本来は冬に原木へ菌を入れる作業を行います。この作業がとても大変です。現在は一部をハウス栽培のものから仕入れながら、品質を大切にしています。

人気のメニューは、鳥取和牛のバーベキューやイワナ料理です。また、マスの釣り堀もあり、自然の中で食事と体験の両方を楽しんでいただけます。

約50年続けてきた中で一番うれしいのは、お客様が何度も訪ねてきてくださることです。都会から来られる方や、有名人が訪れてくださることもあり、とてもうれしく感じます。同級生が来てくれることも励みになります。都会の方は、この田舎ならではの自然やゆったりとした時間を特に喜んでくださいます。私自身も、この田舎の暮らしが好きです。



店を続ける上で冬の準備は特に大変ですが、それ以外に「しんどい」と感じることはあまりありません。料理を作ることも苦にならず、若い頃に喫茶店でアルバイトをした経験が今の仕事に役立っています。休日には旅行を楽しみ、特に京都を訪れるのが好きです。

これから先の願いは、この店を誰かに引き継いでもらうことです。後継者がいないため、店の思いや味を受け継いでくれる人が現れればと思っています。これからも、お客様とのふれあいを大切にしながら、一組一組を心を込めてお迎えしていきたいです。

【しいたけ園 こだち】

所在地 江府町御机 296
お問合せ 0859-75-3148
0859-75-2339(夜間)
営業時間 11:00 ~ 14:00
(4月下旬 ~ 11月下旬)
休み 木曜(平日は前日まで要予約)
冬季は休業
駐車場 10台(無料)

主な連絡先

総務課 ☎0859-75-2211
出納室 ☎0859-75-2211
住民生活課
●本庁舎 ☎0859-75-3223
●総合健康福祉センター ☎0859-75-6111
産業建設課 ☎0859-75-6610
議会事務局 ☎0859-75-3307
農業委員会事務局 ☎0859-75-6620
教育委員会事務局教育課 ☎0859-75-2223
日野町江府町日南町衛生施設組合 ☎0859-75-2521



@town_kofu



@townkofu



@town_kofu_official



@kofutown

